

すみれさんのわくわくインターネットライフ ~しくみ編~

○スマホ等を使うとサーバ（コンピュータ）につながり、ネットワークを作っている世界中のコンピュータと情報交換します。



○アカウントとは、インターネットのサイトを利用する権利のことです。通常はID(利用者を識別するために割り当てられる番号や記号)とパスワードがセットになっています。忘れないよう、人に知られないよう、管理をしっかりしましょう。

○アカウントには、使うたびに検索履歴などの情報が蓄積されていきます。どのような使われ方をするかは、プライバシーポリシーや利用規約で確認しましょう。

○スマホ等の設定を確認することで、サイトが発信する情報や取得できる情報をコントロールできます。定期的を確認するようにしましょう。



○ショッピングなどで個人情報を入力する時には、URLが「http」ではなく「https」になっているか、鍵マークはあるか、必ず確認しましょう。

NACS ログイン

<https://nacs.or.jp/login>



チェック!

しくみ1



では、初めにしくみの話をします。
分かっていらっしゃる方も復習だと思って聞いてください。

しくみ2



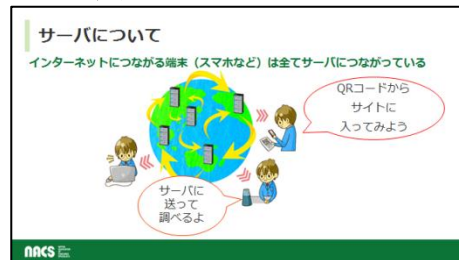
話は3点。サーバについて、アカウントについて、個人情報入力についてです。
最後にクイズをします。

しくみ3



1つ目、サーバについてです。

しくみ4



サーバという言葉聞いたことがありますか？
皆さんの使うスマートフォンやパソコン、タブレット端末、AIスピーカー(スマートスピーカー)やゲーム機などコンピュータ機能をもつ機器は、インターネットで世界中のコンピュータとつながり、ネットワークをつくっています。

しくみ5



サーバとは、皆さんがスマホ等で検索やネット通販を利用した時につながる相手先です。
グーグル、Amazon、ヤフー、楽天など、アプリの会社が持っている大きなコンピュータで、実際にスマホを使って何かをする時のやり取りをする相手になります。

※(注)

サーバコンピュータは色々あり、何階層にもわかれています。今回はそこまで触れずに、まとめてサーバと呼びます。

しくみ6



最近は家電製品もインターネットにつながるようになってきました。

サーバにつながり、便利な操作が色々出来ます。これらは「IoT(アイオーティ)、モノのインターネット、Internet of Things」と呼ばれ、注目を集めています。例えば、インターネットにつながる血圧計。

毎日測った血圧をノートに記録しなくても勝手に記録してくれます。アプリによっては、健康状態を把握し今日の食事方法から過ごし方まで教えてもらうことも可能です。

ただし、外につながることで、危険も生じます。

危険をさけるなら、インターネットにつなげないことも必要です。

しくみ7



2点目、アカウントについてです。

しくみ8



サイトを利用するときに、よく「アカウント登録」と出てきて名前などの入力を求められます。

有名なサイトでも個人情報の入力を求められ、心配になることはありませんか？

アカウントについて説明しましょう。

しくみ9



アカウントとは、ラインなどのSNSや、ショッピングサイトなどを使う権利です。

アカウントという自分の金庫のようなもの(マイページ)をサイトにつくり、登録した情報はそこに入れていきます。

IDはその利用者を識別するための記号で、今は、メールアドレスを使うことが多くなっています。

パスワードはその金庫を開ける鍵のようなもので、変更できるのが普通です。

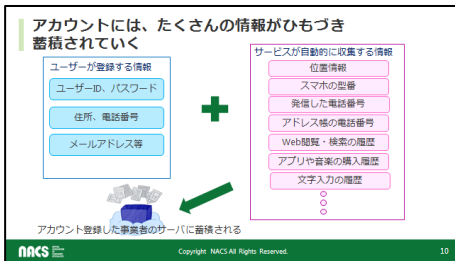
※参考(SNS)

ソーシャルネットワーキングサービスと言われ、人々がつながる会員制のオンラインサービス(コミュニティサイト)です。ライン、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ミクシーなどがあります。

※参考(パスワード管理の注意点)

- ①容易に想像できる誕生日などの数字、SNSを利用している場合には頻繁にでてくる情報(ペットの名前など)は避ける。
- ②定期的に変更することが必要。ただし忘れない(思い出せる、調べられる事)が肝心。
- ③たとえ親しい間でも、安易なIDの貸し借りはしない。
- ④メモや付箋に書いて人目につくところに置かない。

しくみ10



アカウントにはたくさんの情報がひもづき、使うごとに加えられていきます。

最初に登録する情報はID、パスワードや住所、電話番号、メールアドレスなどです。

それに加え、位置情報、スマホの型番、発信した電話番号、アドレス帳の中にある電話番号、検索履歴などの情報が、利用するサイトのサーバに蓄積されていきます。

※参考(蓄積されるデータ)

蓄積されたデータはビッグデータと呼ばれ、ビッグデータの分析・活用は新しい学問・データサイエンスとして注目されています。

データとして、PCやスマホの情報その他、ポイントカード情報、SNS、交通系ICカードの情報などが集められており、世界中のデータ量はもはやゼタバイト(10の21乗バイト、10垓(ガイといい、億、兆、京の次の単位))とされています。

しくみ11

情報がアカウントに蓄積されて便利な点

- 同じID、パスワードで、家のパソコン、外出先のスマホなどから、同じ情報やサービスを受けることができる。
- よく利用する通販サイトなどでは、1回ずつ情報を入力する手間が省ける。
- 自分の興味のある情報を得やすい。

⚠ クレジット情報をアカウントに登録している場合は、スマホなどの管理に注意が必要

事業者がアカウントなどから得た情報の使われ方は、利用規約やプライバシーポリシーに記載されている。

nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 11

情報がアカウントに蓄積されて便利な点です。

自分の情報がアカウントにひもづけられているから危ないという訳ではありません。

便利な点は、

①同じアカウント・パスワードで、家のPC、外出先のスマホなど複数の端末から同じ情報やサービスを受けることができます。

②よく利用する通販サイトでは一回ずつ情報を入力する手間が省けます(オートコンプリート使用)。

③自分の興味のある情報を得やすくなります。

ただし、クレジット情報を登録していると、IDパスワードを盗まれた場合は不正に使われるので注意が必要です。

自分の情報がそのサイトでどのように使われるかは「利用規約」や「プライバシーポリシー」に書かれていますので気になったら読んでみて下さい。

しくみ12

情報がアカウントに蓄積されて困る点

- サイトで検索した商品が別サイトの広告にも表示されることがある。パソコン共有の場合、調べた内容などを他人に知られてしまうことが・・・
- スマホやサイトの設定に注意しないと、意図しない情報発信や情報の受け渡しが行われる。

SNS(ツイッター等)の書き込みが、別のSNSに自動的に投稿された!



ただし、情報がアカウントにひもづけられて困る点もあります。

①サイトで購入を検索した商品が、別サイトの広告にも表示されることがあります。パソコンを共有している場合には、知られたいくないことを他人に知られてしまうことがあります。

②スマホやサイトの設定に注意しないと、ツイッター等のSNSに書き込んだ文章が、別のSNSに自動的に投稿されるという様なトラブルも生じています。

このようなトラブルは、サイトの設定を確認することで防げます。

しくみ13

設定の確認

スマホの「設定」を確認する習慣を!



「設定」を確認するにより「発信する情報」や「取得できる情報」をコントロールできる。

サイトの設定の確認方法です。

スマホ等にはギアマーク等の「設定」があります。

ここを見て確認することによって、サイトから発信する情報や取得できる情報をコントロールできますので定期的に確認するようにしましょう。

しくみ14

設定画面のチェック方法

設定をタップしたら、プライバシーなど色々な項目が出てきたわ。画面をスクロールすると入っているアプリも確認出来るのね。



具体的に見てみましょう。設定マークをタップします。音量やプライバシーなど色々な項目が出てきます。それぞれの項目について、細かい設定が出来、自分用にアレンジできます。スクロールしていくと、入っているアプリも出てきます。※どの端末にも「設定」はありますが、機種ごとに構成は違います。

しくみ15

アプリ個別の設定を確認



ために地図アプリの設定を確認してみよう。すみれさんの位置情報はアプリを立ち上げた時だけになっているね。



ために地図アプリをタップしてみましょう。

このスマホの設定は、位置情報はマップを立ち上げていた時だけ使用するようになっています。

音声検索のマイクは切っています。

分かりますか？

しくみ16

アカウントは管理が大切

自分を証明するものはIDとパスワードのみ

- アカウントを忘れるとサービスを受けることも、解約することもできない。

アカウントがわからないから、退会もクレジット私の月会費もメルマガ配信も止められない・・・

- 盗まれると自分になりすまされる。

自分のページなのに、パスワードを変えられて濡らされ放題・・・

NACS Copyright: NACS All Rights Reserved. 16

そして、アカウントは管理がとても大切です。インターネットでは(顔が見えないので)自分を証明するものはIDとパスワードしかありません。

① 忘れるとサービスを受けることも解約することも出来なくなります。

② 盗まれると自分になりすまされます。

パスワードを変えられて、SNSの自分のページに、ある事無い事を書き込まれたというトラブルもあります。

しくみ17

3

個人情報の入力について

NACS Copyright: NACS All Rights Reserved. 17

3点目、クレジット情報などの個人情報を入力するルールも確認しましょう。

しくみ18

入力時にはチェック！

NACS ログイン
https://nacs.or.jp/login

URL (サイトのアドレス) の前の http:// に「s」がついて https://になる

NACS ログイン
http://nacs.or.jp/login

NACS Copyright: NACS All Rights Reserved. 18

個人情報を入力する時には、次の2点を必ず確認してください。

① ログイン画面のアドレスがhttpsになっているか。URLのhttpに「s」がつくと暗号化(SSL)されていて他人に覗き見される恐れがないということです。

しくみ19

入力時にはチェック！

NACS ログイン
https://nacs.or.jp/login

鍵マークをさがす。
鍵をクリックすると電子証明書(業者が本物かの証明)を確認できる。

NACS Copyright: NACS All Rights Reserved. 19

② もう一点は、電子証明書があるかの確認です。鍵マークをさがします。

鍵マークをタップ(クリック)すると、本物の業者かどうか電子証明書を確認できます。

しくみ20

4

クイズ

NACS Copyright: NACS All Rights Reserved. 20

しくみ21

クイズ

最後にふりかえりとして、
2問クイズをするね。



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 21

では最後にふりかえりとして、2問クイズをしましょう。

しくみ22

1 問目

ID、パスワードは忘れると大変だからすべて同じしておくよとい。

YES NO



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 22

クイズ1です。
ID、パスワードは忘れると大変だから、全て同じにしておくよとい。


しくみ23

答え

ID、パスワードは忘れると大変だからすべて同じしておくよとい。

NO

使い回すと、万一他のサイトなどでID、パスワードを盗まれた場合には、被害が大きくなるよ。パスワードの組合せの法則をつくったり、小さなノートなどに書いて誰にも見つからないようにしまっておこう。



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 23

答えはNOです。
同じID、パスワードをセットで使い回しすると、万一他のサイトでID、パスワードを盗まれた場合には被害が大きくなります。
ただし、同じID、パスワードを他サイトでも登録しておくと、サービスの連携を出来て便利な点もあります。その場合は自己責任ですので、特に、管理には注意を払いましょう。
複数のパスワードを忘れないために、パスワードの組合せの法則をつくったり、小さなノートなどに書いて誰にも見つからないようにしまっておきましょう。

しくみ24

2 問目

アプリ会社が提供する修正プログラムの更新は、忘れずに行う。

YES NO



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 24

クイズ2です。
アプリ会社が提供する修正プログラムの更新は忘れずに行う。


しくみ25

答え

アプリ会社が提供する修正プログラムの更新は、忘れずに行う。

YES

安全のための技術や機能を正しく使おう！
定期的な更新（アップデート）の他に、ウイルス対策ソフトも忘れずにね。



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 25

答えはYESです。
定期的に更新（アップデート）をしてアプリを最新状態にしておくことが大切です。
家電製品に問題があれば回収・修理しますよね。アプリの場合は問題があれば回収せずに更新をします。ですから、更新はとても大切です。
他にも、ウイルス対策ソフトを入れるなどの安全対策をとってください。
そしてうっかりミスをしないために、情報をアップするときは一呼吸おいて、もう一度確認してから送信しましょう。

しくみ26

では、実際にインターネットを使って楽しみましょう



合格！
スマホで生活を便利に楽しもう



nacs Copyright NACS All Rights Reserved. 26

では実際にインターネットを使って楽しんでみましょう。